

昭和区彩りごと

区長が聞く！

伊勝学区
森田さん・河合さん・行俊さん
大原さん・金久保さん

4,466世帯
7,591人
※令和2年5月1日現在

いろいろ
聞かせて
ください！



舟橋 洋一 昭和区長

区長が昭区内の学区を巡り、街の魅力を伝えます。

「みんなが住み続けたいくなるまち昭和区・伊勝学区」を目指し、学区民を巻き込んだ活動に尽力する伊勝学区。一昨年4月には24時間対応の資源回収ステーションがオープンしました。



「元気、いかつ」をモットーに
学区のにぎわいを創出

区長／資源回収ステーションは学区で非常に利用率が高く好評ですね。

森田さん／学区で財源を得られるようにと、一昨年から資源回収ステーションを設置しています。無休で開いているため、学生など幅広い方に利用いただき、以前に比べて多くの資源が集まるようになりました。段ボールなど自宅に置いたままにしたいくない人、地区の資源回収日まで待てないといった人にも好評です。ここで得た財源を学区の防災や行事に活用しています。

区長／自主財源で活動を充実させているのは素晴らしいですね。学区行事やサロン活動も盛んと聞きました。

森田さん／春と秋のフェスタでは、校庭にミニS1を走らせたところ、子どもにも大人にも大人気でした。フェスタやサロンなどのイベントで配る賞品は、地域の駄菓子店や伊勝朝市で利用できる買い物券を



(前・左から)森田さん・河合さん・行俊さん
(後・左から)大原さん・金久保さん・舟橋区長
(撮影時のみマスクを外しています)



資源回収ステーションでは「古着」「新聞・雑誌」「段ボール」「アルミ」「スチール」を回収。駐車スペースがあり自動車での搬入も可能です(場所／伊勝小学校北)

配ることで、地域での買い物につなげるなど工夫しています。昨年スタートして好評なのが買い物ツアーです。タクシー会社の協力で高齢者のみなさんの買い物をサポートしています。今年度からは「地域支えあい事業」として本格化します。年末を目前に伊勝八幡宮集会所が完成したら、サロンをさらに活発化させ幼児や小学生と高齢者が集う場を企画する予定です。また、認知症予防に役立つ脳トレや料理教室など文化教室のさらなる充実を図ります。特に男性の参加を促す内容を検討中です。

区長／住宅の耐震支援を中心に防災・減災の取り組みも進んでいますね。

金久保さん／阪神淡路大震災直後に学区で防災委員を立ち上げました。それ以来、春と秋に防災訓練を実施しています。学区内には伊勝小学校、川名中学校、南山大学、伊勝コミセンの4力所の避難所があり、昨年から学区役員など防災に関する知識のあるみなさんが伊勝避難所隊として避難所運営のリーダーを担っています。昭和56年5月以前に建てられた住宅の耐震化を促すため、対象となる学区の家を一軒軒訪問しました。今後は、町内会長

や消防団長など15名で結成している伊勝防災ボランティアの数も増やしたいですね。

河合さん／役員の5人と学区委員11人が行事や活動を分担しています。参加者が多い分、多くの発想があります。また森田さんが非常にアイデアマンなので、役員みんなで得意なことを生かしながら形にしています。